

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型／内外／株式
設定日	2022年10月31日
信託期間	無期限
運用方針	この投資信託は、投資信託への投資を通じて、主として世界の上場株式の中から、将来に向けたESG特性の改善が期待され、かつ、長期的な業績見通しとの対比でバリュエーション妙味に優れると判断される企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	<p>ルクセンブルク籍外国投資信託 UBS (LUX)・エクイティ・ファンド・グローバル・サステナブル・インブルーバー(USD) I-B-acc</p> <p>UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）</p> <p>わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な主たる投資対象とし、円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。</p>
主な投資制限	<p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②株式への直接投資は行いません。</p> <p>③外貨建資産への直接投資は行いません。</p> <p>④デリバティブ取引の直接利用は行いません。</p> <p>⑤同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。ただし、当該投資信託証券が一般社団法人投資信託協会の規則に定めるエクスポージャーがルックスルーできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>⑥一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。</p>
分配方針	<p>毎決算時（毎年4月5日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の総越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘査して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。</p> <p>③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。</p>

UBS サステナブル向上・ コアバリュー株式ファンド 愛称：ツイン・アセンダーズ

第1期 運用報告書（全体版）
決算日 2023年4月5日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSサステナブル向上・コアバリュー株式ファンド」は、去る4月5日に第1期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2023. キーンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額	税分	込配	み金	期騰	中落	率	投資信託 証券組入比率	純総資産額
(設定日) 2022年10月31日	円 10,000		円 一		% 一		% 一		百万円 22
1期 (2023年4月5日)	9,473		0		△5.3		98.5		33

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数 (参考指数) はありません。

(注5) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。(以下同じ)

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率		投資信託 証券組入比率
		騰	落	
(設定日) 2022年10月31日	円 10,000		% 一	% 一
10月末	10,000		0.0	—
11月末	9,708		△2.9	97.9
12月末	9,280		△7.2	98.0
2023年 1月末	9,684		△3.2	98.5
2月末	9,687		△3.1	98.7
3月末	9,328		△6.7	98.4
(期末) 2023年 4月 5日	9,473		△5.3	98.5

(注1) 基準価額は1万口当たり。

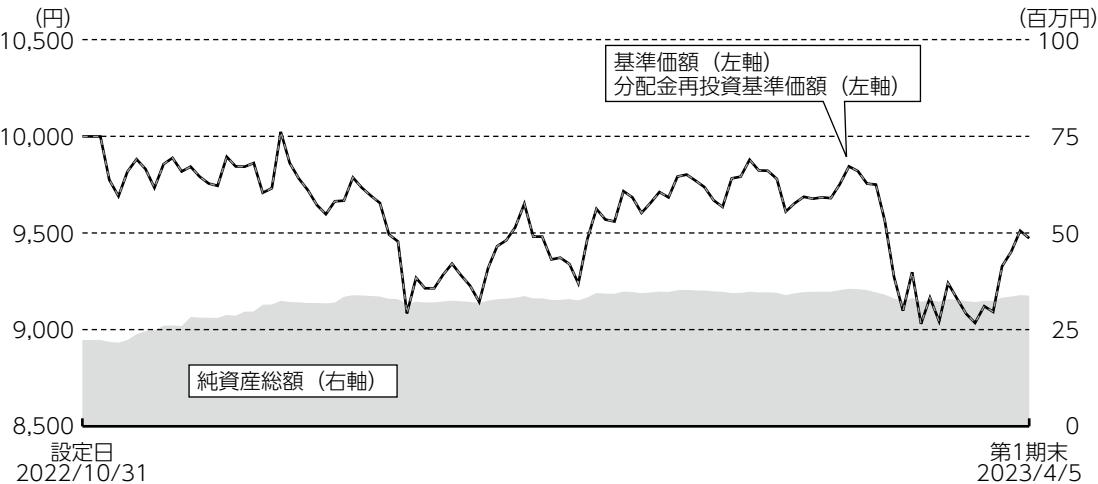
(注2) 謄落率は設定日比です。

(注3) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数 (参考指数) はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2022年10月31日～2023年4月5日)



第1期首：10,000円

第1期末： 9,473円（既払分配金 0円）

騰落率： -5.3%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

設定来の基準価額は527円下落しました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は-5.3%となりました。

基準価額の主な変動要因

当期は、実質組入株式の価格上昇はプラスに作用したものの、為替市場における円高の進行が主なマイナス要因となり、基準価額は下落する結果となりました。

投資環境について

当期、グローバル株式市場は上昇しました。期の序盤、米国のインフレのピークアウトと利上げ幅の縮小観測に加え、中国におけるゼロコロナ政策の転換も追い風となり、株価は上昇基調をたどりました。2022年末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）および欧州中央銀行（ECB）が利上げの長期化を示唆したことに対応して一時下落する局面もありましたが、2023年の年明け後は再び上昇に転じました。期の終盤、米マクロ指標の上振れから利上げ長期化観測が再燃したため株価は再び反落、さらに3月には欧米の金融不安に端を発したリスク回避の動きから世界的な株安が進みました。しかし、欧米当局の迅速な対応により金融不安への過度な警戒感が後退するに連れて株価は持ち直しに転じ、上昇基調で期末を迎えました。

為替市場では、米国の利上げペース鈍化と日本の金融緩和修正観測を背景に日米金利差の縮小が意識され、米ドル安・円高が進みました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-accおよび**UBS短期円金利プラス・ファンド**（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、期を通じて**UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-acc**を高位に組入れました。

UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-accのポートフォリオについて

主として世界の上場株式の中から、将来に向けたESG特性の改善が期待され、かつ、長期的な業績見通しとの対比でバリュエーション妙味に優れると判断される企業の株式を中心に投資しました。

●期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

コミュニケーション・サービスでは、米インターネットメディア・サービス大手のグーグルや、同ゲームソフトメーカーのティクツー・インターラクティブについて、一般消費財・サービスでは、中国の大手家電メーカーの珠海格力電器（グリー・エレクトリック・アプライアンス）について、いずれも昨年来の成長株売りに伴う株価下落で割安度が高まる一方、エンゲージメントなどを通じてESG特性の改善が期待できるとの判断のもと新規組み入れとし、それぞれセクターウェイトを引き上げました。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

金融では、金利上昇に伴う収益環境の改善期待にもサポートされ、昨年の株価下落局面でも好調に推移した米損害保険会社のエリー・インデムニティと同プログレッシブについて、それぞれ利益確定の一部売却とすることなどにより、セクターウェイトを大きく引き下げました。前者については、投資家との意思疎通に対する取り組み姿勢に悪化が見られることから、直接的な対話の機会を探るべく、辛抱強く働きかけを続ける方針です。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な投資対象とし、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当期におきましては、利回りの優位性を勘案しつつ、無利子金融商品やコール・ローン等での運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当期は、市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳 (1万口当たり・税引前)

項目	第1期
	2022年10月31日～2023年4月5日
当期分配金 (対基準価額比率)	－円 (－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	－円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

株式市場はもみ合う展開を予想します。米国では、足元で金融不安など利上げの悪影響が意識されているものの、一方では流動性の供給と金利の低下がキャッシュフロー創出力の強い大手ハイテク株を中心に追い風となっています。景気とインフレの先行きが定まらない中、株価は金利動向と投資家心理に左右される展開が続くと見ています。欧州では、経済はマイナス成長を回避し、緩やかな回復を続けると予想されています。また、中国の経済正常化とそれに伴う同国の需要回復期待も、欧州株式のサポート材料になると思われます。一方、今後はECBによる利上げの長期化観測が相場の重石となる可能性があることから、金利上昇への耐性と金融不安の波及を見極めていくことが重要と考えます。

当ファンドの今後の運用方針

UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-accの投資比率を高位に維持する方針です。

UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-accの今後の運用方針

引き続き、主として世界の上場株式の中から、将来に向けたESG特性の改善が期待され、かつ、長期的な業績見通しとの対比でバリュエーション妙味に優れると判断される企業の株式を中心に投資を行い、信託財産の成長を目指す方針です。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）の今後の運用方針

マザーファンドへの投資を通じて、短期金融市場の状況を注視しつつ、コール・ローン等で運用する方針です。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2022/10/31～2023/4/5		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	74円	0.771%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は9,614円です。 委託した資金の運用の対価 運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、運用指図実行等の対価
（投信会社）	(36)	(0.379)	
（販売会社）	(36)	(0.379)	
（受託会社）	(1)	(0.014)	
その他費用	2	0.025	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.012)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(1)	(0.012)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.001)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	76	0.796	

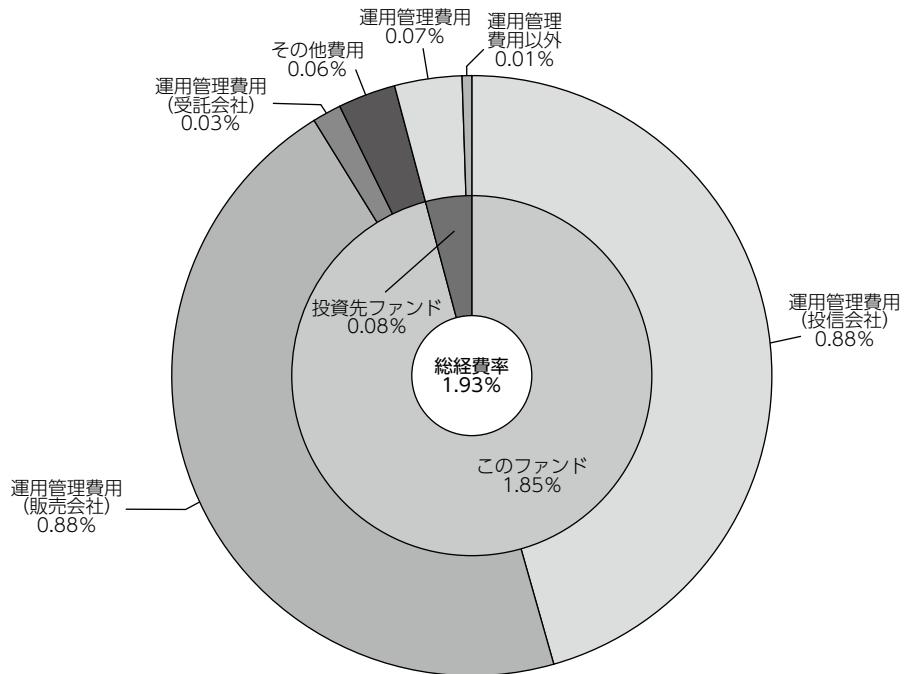
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報) 総経費率



総経費率 (①+②+③)	1.93%
①このファンドの費用の比率	1.85%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.07%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。

期中の売買及び取引の状況 (自 2022年10月31日 至 2023年4月5日)

投資信託証券

		買付		売付	
		□数	金額	□数	金額
国内	UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	□ 100,736	千円 100	□ -	千円 -
外国	UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-acc	3,662	36,299	184	1,800

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等 (自 2022年10月31日 至 2023年4月5日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表 (2023年4月5日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	□数	評価額	比率
UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	□ 100,736	千円 99	% 0.3
UBS (LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-acc	3,477	33,177	98.2
合計	104,213	33,277	98.5

(注) 単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2023年4月5日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 33,277	% 97.7
コール・ローン等、その他	773	2.3
投資信託財産総額	34,050	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年4月5日現在)

項目	当期末
(A) 資産	34,050,189円
コール・ローン等	772,634
投資信託受益証券(評価額)	33,277,555
(B) 負債	252,603
未払解約金	30
未払信託報酬	244,750
未払利息	2
その他未払費用	7,821
(C) 純資産総額(A-B)	33,797,586
元本	35,676,378
次期繰越損益金	△ 1,878,792
(D) 受益権総口数	35,676,378口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,473円

〈注記事項〉

期首元本額	22,336,623円
期中追加設定元本額	15,125,361円
期中一部解約元本額	1,785,606円
1口当たり純資産額	0.9473円
純資産総額が元本を下回っており、その差額は1,878,792円です。	

損益の状況

(自2022年10月31日 至2023年4月5日)

項目	当期末
(A) 配当等収益	△ 441円
支払利息	△ 441
(B) 有価証券売買損益	△1,267,089
売買益	44,701
売買損	△1,311,790
(C) 信託報酬等	△ 252,571
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,520,101
(E) 追加信託差損益金	△ 358,691
(配当等相当額)	(△ 179)
(売買損益相当額)	(△ 358,512)
(F) 計(D+E)	△1,878,792
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△1,878,792
追加信託差損益金	△ 358,691
(配当等相当額)	(△ 179)
(売買損益相当額)	(△ 358,512)
繰越損益金	△1,520,101

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)より分配対象収益は0円(10,000口当たり0円)ですが、分配を行っておりません。

ルクセンブルク籍外国投資信託 UBS(LUX) エクイティ・ファンドーグローバル・サステナブル・インプルーバー (USD) (JPY) I-B-accの運用状況

＜参考情報＞

当ファンドは、「UBSサステナブル向上・コアバリュー株式ファンド」が投資対象とする外国投資証券です。ご参考として、掲載されている当ファンドの損益計算書及び投資有価証券その他の純資産明細表は、2021年11月30日現在の現地Annual Reportからの抜粋であり、現地の会計基準に基づき作成され、監査を受けたものです。また、同一銘柄でも保管形態が異なる場合には、別個に表記しています。

損益計算書

自 2021年10月29日 至 2021年11月30日
米ドル

収益	
配当金	334, 140. 70
その他収益	458, 286. 72
収益合計	792, 427. 42
費用	
均一費用	-23. 79
年次税	-10, 590. 80
その他の手数料	-2, 629. 52
当座借越等に係る支払利息	-571. 73
費用合計	-13, 815. 84
投資純（損）益	778, 611. 58
実現（損）益	
金融先物取引に係る実現（損）益	-104. 76
為替予約取引に係る実現（損）益	-166. 85
為替差（損）益	380, 973. 64
実現（損）益合計	380, 702. 03
当期実現純（損）益	1, 159, 313. 61
未実現評価（損）益の変動	
無オプション市場価格証券に係る未実現評価（損）益	-27, 757, 556. 70
為替予約取引に係る未実現評価（損）益	-302, 950. 00
未実現評価（損）益の変動合計	-28, 060, 506. 70
純資産の純増（減）額	-26, 901, 193. 09

2021年11月30日現在の投資有価証券その他の純資産明細表

通貨 銘柄

		株数／額面	米ドル建評価額 先物／為替予約取引／ スワップに係る 未実現(損)益	純資產 比率 (%)
公認の証券取引所に上場されている譲渡性のある有価証券および短期金融商品				
無記名株式				
フランス				
EUR UBISOFT ENTERTAIN EURO.31		181,078.00	9,323,347.41	1.46
フランス合計			9,323,347.41	1.46
アイルランド				
EUR AIB GROUP PLC ORD EURO.625		2,298,318.00	5,049,709.69	0.79
GBP DCC ORD EURO.25		77,734.00	5,753,080.28	0.90
アイルランド合計			10,802,789.97	1.69
イタリア				
EUR HERA EUR1		2,368,992.00	9,166,273.82	1.43
イタリア合計			9,166,273.82	1.43
日本				
JPY OBIC BUSINESS CONS NPV		191,200.00	8,640,467.82	1.35
日本合計			8,640,467.82	1.35
オランダ				
EUR AALBERTS NV EURO.25		113,072.00	6,964,123.70	1.09
EUR OCI N.V. EURO.02		326,331.00	8,959,161.76	1.40
オランダ合計			15,923,285.46	2.49
スウェーデン				
SEK HEXPOL NPV (POST SPLIT) B		533,056.00	6,334,144.44	0.99
スウェーデン合計			6,334,144.44	0.99
アメリカ				
USD AKAMAI TECHNOLOGIES INC COM		119,909.00	13,513,744.30	2.12
USD CMS ENERGY CORP COM		161,651.00	9,513,161.35	1.49
USD DEVON ENERGY CORP NEW COM		155,830.00	6,554,209.80	1.03
USD ERIE INDY CO CL A		64,296.00	11,946,839.76	1.87
USD F5 NETWORK INC COM STK NPV		79,319.00	18,051,418.02	2.83
USD META FINL GROUP COM USD0.01		155,241.00	9,278,754.57	1.45
USD PROGRESSIVE CP(OH) COM USD1		143,127.00	13,302,223.38	2.08
USD REGAL BELLOTT CORP. COM USD0.01		131,325.00	20,762,482.50	3.25
USD ROPER TECHNOLOGIES COM USD0.01		27,458.00	12,744,630.70	1.99
USD SCOTTS MIRACLE GRO CO CL A		64,928.00	9,407,417.92	1.47
USD SLM CORP COM USD0.20		907,556.00	16,136,345.68	2.53
USD SNAP INC COM USD0.00001 CL A		169,059.00	8,048,898.99	1.26
USD UNIVERSAL DISPLAY COM USD0.01		53,084.00	7,593,666.20	1.19
USD VMWARE INC COM STK USD0.01 CLASS 'A'		81,848.00	9,554,935.52	1.50
アメリカ合計			166,408,728.69	26.06
無記名株式合計			226,599,037.61	35.47
登録株式				
イスランド				
EUR MAREL HF ISK1		955,121.00	6,099,676.83	0.95
イスランド合計			6,099,676.83	0.95
アイルランド				
USD MEDTRONIC PLC USD0.0001		106,100.00	11,320,870.00	1.77
アイルランド合計			11,320,870.00	1.77
イタリア				
HKD PRADA SPA EURO.1		1,279,500.00	8,122,611.38	1.27
イタリア合計			8,122,611.38	1.27
日本				
JPY JTOWER INC NPV		123,900.00	11,286,092.72	1.77
JPY KEYENCE CORP NPV		10,900.00	6,792,760.59	1.06
JPY NEC CORP NPV		233,100.00	10,575,269.10	1.66
JPY SOFTBANK GROUP CO NPV		234,600.00	12,535,005.04	1.96
日本合計			41,189,127.45	6.45
ノルウェー				
NOK EQUINOR ASA NOK2.50		464,293.00	11,730,943.60	1.84
ノルウェー合計			11,730,943.60	1.84
スイス				
CHF ALCON AG CHF0.04		205,365.00	16,263,700.30	2.55
スイス合計			16,263,700.30	2.55

通貨 銘柄

		株数／額面	米ドル建評価額 先物／為替予約取引／ スワップに係る 未実現(損)益	純資產 比率 (%)
イギリス				
GBP	LONDON STOCK EXCH ORD GBP0.06918604	128,375.00	11,154,853.96	1.75
イギリス合計			11,154,853.96	1.75
アメリカ				
USD	AMAZON COM INC COM USD0.01	7,457.00	26,152,220.99	4.09
USD	BROADCOM CORP COM USD1.00	24,232.00	13,416,773.76	2.10
USD	BUNGE LIMITED COM USD0.01	149,565.00	12,947,842.05	2.03
USD	CENTENE CORP DEL COM	146,964.00	10,494,699.24	1.64
USD	DANAHER CORP COM USD0.01	63,193.00	20,325,396.52	3.18
USD	ESTEE LAUDER COS CLASS' A' COM USD0.01	40,252.00	13,366,481.64	2.09
USD	FORD MOTOR CO COM STK USD0.01	614,685.00	11,795,805.15	1.85
USD	HAYWARD HLDGS INC COM USD0.001	271,318.00	6,641,864.64	1.04
USD	INGERSOLL RAND INC COM USD1.00	242,152.00	14,127,147.68	2.21
USD	LAB CORP AMER HLDG COM USD0.1	46,720.00	13,330,617.60	2.09
USD	LYFT INC COM USD0.00001 CLASS A	125,975.00	5,115,844.75	0.80
USD	MARAVAI LIFESCIENC USD0.01 A	168,305.00	7,731,931.70	1.21
USD	MARVELL TECHNOLOGY COM USD0.002	95,073.00	6,766,345.41	1.06
USD	MICRON TECHNOLOGY COM USD0.10	190,525.00	16,004,100.00	2.51
USD	MONTROSE ENVIRONNME COM USD0.00004	37,758.00	2,765,018.34	0.43
USD	NIKE INC CLASS' B' COM NPV	78,985.00	13,367,421.40	2.09
CAD	PRIMO WATER CORP COM NPV	12,687.00	210,639.72	0.03
USD	PRIMO WATER CORP COM NPV	463,041.00	7,695,741.42	1.20
USD	SNOWFLAKE INC COM USD0.0001 CLASS A	28,480.00	9,687,472.00	1.52
USD	THE AZEK COMPANY I COM USD0.001 CLASS A	354,265.00	13,894,273.30	2.18
USD	TJX COS INC COM USD1	148,685.00	10,318,739.00	1.62
USD	VOYA FINL INC COM USD0.01	185,210.00	11,508,949.40	1.80
USD	WELLS FARGO & CO COM USD1 2/3	364,177.00	17,400,377.06	2.72
アメリカ合計			265,065,702.77	41.49
登録株式合計			370,947,486.29	58.07

<u>公認の証券取引所に上場されている譲渡性のある有価証券および短期金融商品合計</u>	597,546,523.90	93.54
<u>投資有価証券合計</u>	597,546,523.90	93.54

デリバティブ商品

<u>公認の証券取引所に上場されているデリバティブ商品</u>		
<u>指数に係る金融先物</u>		
USD S&P500 EMINI FUTURE 17.12.21	54.00	-302,950.00
<u>指標に係る金融先物合計</u>		-302,950.00
<u>公認の証券取引所に上場されているデリバティブ商品合計</u>		-302,950.00
<u>デリバティブ商品合計</u>		-302,950.00
<u>銀行預金、要求払い預金および貯蓄預金ならびにその他の流動資産</u>		40,788,097.78
<u>その他の資産および負債</u>		809,361.83
<u>純資産合計</u>		638,841,033.51
		100.00

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

参考情報

当ファンドは、UBSサステナブル向上・コアバリュー株式ファンドが投資対象とする国内投資信託証券です。ご参考として第14期決算日（2023年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	税込分配金	期騰落率	債券組入率	債券先物率	純資産額
10期（2019年1月21日）	円 9,982	円 0	% △0.2	% —	% —	百万円 40
11期（2020年1月20日）	9,967	0	△0.2	—	—	40
12期（2021年1月20日）	9,953	0	△0.1	—	—	15
13期（2022年1月20日）	9,938	0	△0.2	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,924	0	△0.1	—	—	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債券組入率	債券先物率
		比	率		
(期首) 2022年1月20日	円 9,938		% —	% —	% —
1月末	9,938		0.0	—	—
2月末	9,937		△0.0	—	—
3月末	9,936		△0.0	—	—
4月末	9,935		△0.0	—	—
5月末	9,934		△0.0	—	—
6月末	9,932		△0.1	—	—
7月末	9,931		△0.1	—	—
8月末	9,930		△0.1	—	—
9月末	9,928		△0.1	—	—
10月末	9,927		△0.1	—	—
11月末	9,927		△0.1	—	—
12月末	9,925		△0.1	—	—
(期末) 2023年1月20日	9,924		△0.1	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 謄落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第14期	
	2022年1月21日～2023年1月20日	
当期分配金	一円	
(対基準価額比率)	(-%)	
当期の収益	一円	
当期の収益以外	一円	
翌期繰越分配対象額	75円	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022/1/21～2023/1/20	金額	比率
信託報酬	4円	0.044%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額(月末値の平均)は9,931円です。
(投信会社)	(1)	(0.011)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(0)	(0.001)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.032)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	0	0.002	その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(その他)	(0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	4	0.046	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況 (自 2022年1月21日 至 2023年1月20日)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	千口 100	千円 100	千口 12	千円 12

(注) 単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等 (自 2022年1月21日 至 2023年1月20日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表

親投資信託残高

(2023年1月20日現在)

項 目	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	千口 8,608	千口 8,696	千円 8,682

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2023年1月20日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
千円	8,682	99.9
コール・ローン等、その他	12	0.1
投資信託財産総額	8,694	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年1月20日現在)

項 目	当期末
(A) 資産	8,694,856円
コール・ローン等	10,546
UBS短期円利プラス・マザーファンド(評価額)	8,682,310
未収入金	2,000
(B) 負債	1,946
未払信託報酬	1,867
その他未払費用	79
(C) 純資産総額(A-B)	8,692,910
元本	8,759,458
次期繰越損益金	△ 66,548
(D) 受益権総口数	8,759,458口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,924円

〈注記事項〉

期首元本額	8,668,768円
期中追加設定元本額	100,736円
期中一部解約元本額	10,046円
1口当たり純資産額	0.9924円

純資産総額が元本を下回っており、その差額は66,548円です。

損益の状況

(自2022年1月21日 至2023年1月20日)

項 目	当期
(A) 有価証券売買損益	△ 8,614円
売 買 売 買	9
(B) 信託報酬等	△ 8,623
(C) 当期損益金(A+B)	△ 3,860
(D) 前期繰越損益金	△ 12,474
(E) 追加信託差損益金	△ 56,436
(配当等相当額)	2,362
(売買損益相当額)	(4,972)
(F) 計(C+D+E)	(△ 2,610)
(G) 収益分配金	△ 66,548
次期繰越損益金(F+G)	0
追加信託差損益金	△ 66,548
(配当等相当額)	2,362
(売買損益相当額)	(4,964)
分配準備積立金	(△ 2,602)
繰越損益金	60,895
	△ 129,805

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,964円)および分配準備積立金(60,895円)より分配対象収益は65,859円(10,000口当たり75円)ですが、分配を行っておりません。

UBS短期円金利プラス・マザーファンドの運用状況

参考情報

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ご参考として、第14期決算日（2023年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

UBS短期円金利プラス・マザーファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	債券組入率	債券先物率	純資産額
10期（2019年1月21日）	円 10,025	% △0.1	% —	% —	百万円 40
11期（2020年1月20日）	10,014	△0.1	—	—	40
12期（2021年1月20日）	10,004	△0.1	—	—	15
13期（2022年1月20日）	9,994	△0.1	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,984	△0.1	—	—	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	期中騰落率		債券組入率	債券先物率
		騰	落		
(期首) 2022年 1月20日	円 9,994		% —	% —	% —
1月末	9,994		0.0	—	—
2月末	9,993		△0.0	—	—
3月末	9,992		△0.0	—	—
4月末	9,992		△0.0	—	—
5月末	9,991		△0.0	—	—
6月末	9,990		△0.0	—	—
7月末	9,989		△0.1	—	—
8月末	9,988		△0.1	—	—
9月末	9,987		△0.1	—	—
10月末	9,986		△0.1	—	—
11月末	9,986		△0.1	—	—
12月末	9,985		△0.1	—	—
(期末) 2023年 1月20日	9,984		△0.1	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 謄落率は期首比です。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

1万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

期中の売買及び取引の状況 (自 2022年1月21日 至 2023年1月20日)

該当事項はありません。

主要な売買銘柄 (自 2022年1月21日 至 2023年1月20日)

該当事項はありません。

利害関係人等との取引状況等 (自 2022年1月21日 至 2023年1月20日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表 (2023年1月20日現在)

2023年1月20日現在、有価証券等の組入はありません。

投資信託財産の構成

(2023年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 8,684	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	8,684	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年1月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産 コール・ローン等	8,684,449円 8,684,449
(B) 負 債 未 払 解 約 金	2,024 2,000
未 払 利 息	24
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	8,682,425
元 本	8,696,224
次 期 繰 越 損 益 金	△ 13,799
(D) 受 益 権 総 口 数	8,696,224口
1万口当たり基準価額(C / D)	9,984円

(注記事項)

期首元本額	8,608,103円
期中追加設定元本額	100,141円
期中一部解約元本額	12,020円
1口当たり純資産額	0.9984円
純資産総額が元本を下回っており、その差額は13,799円です。	

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBS短期円利プラス・ファンド (適格機関投資家向け) 8,696,224円

損益の状況

(自2022年1月21日 至2023年1月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益 支 払 利 息	△ 8,772円 △ 8,772
(B) 当 期 損 益 金(A)	△ 8,772
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 4,906
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 141
(E) 解 約 差 損 益 金	20
(F) 計 (B + C + D + E)	△13,799
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△13,799

(注1) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。